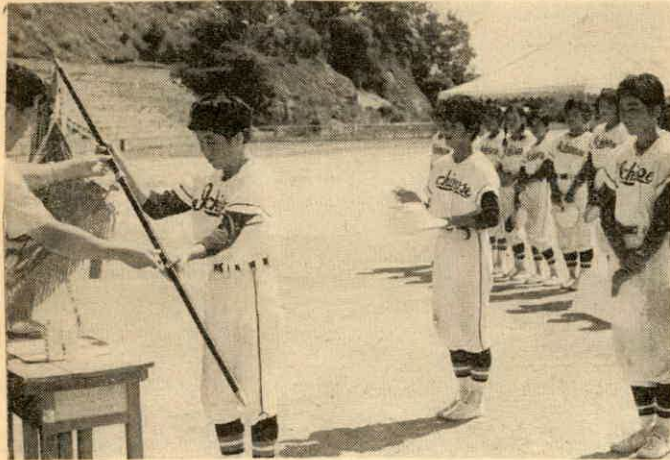


一之瀬中輝く3連勝

〈県中学校ソフトボール大会〉

第二十四回 重県中学校ソフトボール大会が八月四、五日松阪市宮球場で行なわれ、伊勢度会地区代表の本村一之瀬中学校女子チームが三年連続優勝の快挙をなしとげ、通算四度の栄冠に輝きました。大会は県下十一チームが参加して行なわれましたが、一之瀬中は予想どおり抜群の強さで各戦を勝ち抜き、決勝戦は飯南地区代表川俣中と対戦双方とも全くの互角で延長戦



一之瀬中学校メンバー

監督	真瀬 瑞穂 (教諭)
投(主)	長谷川 千佐子 (3)
捕	山下 洋子 (2)
一	長谷川 恭子 (2)
二	山口 保子 (2)
三	井竹 己裕子 (2)
遊	大御 真智子 (2)
左	竹 真智子 (2)
中	西 真智子 (2)
右	山 真智子 (2)
補	山 真智子 (2)
ク	山 真智子 (2)
ク	山 真智子 (2)

(数字は学年)

(つづつておくと便利です)

台風の大きさ

(風速25以上の暴風雨)

超大型	半径	500	以上
大型	〃	400	前後
中型	〃	300	〃
小型	〃	200	〃
豆台風	〃	100	〃

台風の強さ

(中心気圧)

超A級	930	以下
A級	930	~950
B級	950	~970
C級	970	~990
D級	990	以上

優勝旗が

一之瀬中ナインに

闘志の固りだった選手たちの顔には感激の涙がほほをつたり、可憐な少女にかえっていた。

紙テープが乱れ飛びベンチに引き上げるナインを拍手で迎えました。

勝利の一瞬貸切バスで応援にかけた父兄や地元の人々約七十人が陣どる三塁側応援席からワーツという歓声と

に持ちこむ熱戦をくりひろげましたが、八回表相手のエラーと機動力を生かした攻撃で2点を取り、結局2対0で勝利をおさめました。

台風に備えて

(台風の発生)

台風は熱帯の南洋で生まれ、北進して日本付近を通って遠くアリニューシヤン方面に消えて行くまでの十日~二十日間の一生です。

(台風の経路)

日本付近に接近する台風は八月下旬から九月にかけての秋台風がもっとも多く、規模も大きいものです。

台風は左巻き(時計の逆回り)の風を起して進んできます。このため、進路の右側は非常に強い風が吹きますから、台風の進路と方向を知ることが大切です。

台風の方向を知る一つの方法としては背中風を受けるようにして立ち、左手を斜前方に出しますその方向に台風の目があるわけです。したがって本村の西側を通るコースがもっとも恐ろしいといえます。

役員 きまる

△土地改良区▽

村土地改良区は八月五日改選後の総代会を開催、理事八人と監事二人を選んだと理事会を開いて理事長に浜岡村長を互選しました。

役員は次のとおり

- ▼理事長 浜岡和一
- ▼理事 西村己吉、北川周一郎、大西幸八、中山磯吉、小林幸代、中川良三、鈴木正男
- ▼監事 永木重太郎、中井良平

山本一三氏

県町村会から表彰

村事務吏員、山本一三氏(立岡)は、県内自治功勞者として県町村会から表彰を受けました。

同氏は勤続二十四年で現在土木課勤務

自衛官募集

陸・海・空自衛官を募集しています。

(応募資格)

18~25才未満の男子

(受付) 毎日

くわしくは村総務課へお問い合わせください。

村議会の新陣容きまる

議長 北村佐太郎氏 副は杉本光郎氏

〔定例村議会〕

新議員初顔合せの村議会（第二回定例会）は、七月十八日開会され、正副議長の選出をはじめ、常任委員会の構成、農業委員会委員、監査委員選任などを決めました。

午前十時十一分開会された議会は、浜岡村長あいさつのあと、最年長議員の松井小三郎氏が臨時議長となつて議席の決定を行ない、次いで正副議長選出に入り議長に北村佐太郎氏、副議長に杉本光郎氏を満場一致で推薦しました。

このあと議員定数減に伴う常任委員会条例の改正案を議決し続いて各常任委員会の構成が行なわれ、それぞれ正副委員長を互選しました。また、農業委員会委員に浜岡村長を推薦、監査委員には村山正男議員を選任し、専決処分の承認をして午後二時四十分会期一日で閉会しました。



〈常任委員会の構成〉

〔総務財政常任委員会〕			〔産業土木常任委員会〕		
委員長	松良	熊雄	委員長	萩田	庄一郎
副委員長	西岡	右衛門	副委員長	徳力	悦造
委員	西村	文男	委員	徳村	山西
同	中井	三郎	同	杉	本光
同	北村	佐太郎	同		
〔教育民政常任委員会〕			同		
委員長	南出	丑松	委員長	南出	丑松
副委員長	松井	小三郎	副委員長	松井	小三郎
委員	中山	下野	委員	中山	下野
同			同		

就任のご挨拶

議長 北村佐太郎

残暑のみぎり皆様にはますますご健勝のことと存じます。

このたび改選後、初の村議会におきまして議員各位のご推薦をうけ村議会議長の重職を担当させていただきました。

もとより浅学非才、しかもすでに還暦を迎えた身で



一切の公職から遠ざかっております私には、最近の村政事情にも不案内でその責任の重大さを痛感する次第であります。幸い賢明なる議員諸賢のご支持と村民各位のご支援を賜りますれば、今後は公正で円満な議会運営にまいり、清らかなる政の実現に微力を捧げる所存であります。

ここに私の決意をお誓い申し上げ皆様方のいっそうのご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とい

たが、反面何かシグザグ行進を続けてきた感も、なきにしもあらずと考えられます。広大な地域にあって第一次産業を主体とする本村にとつては農林業の振興、経営の近代化が最も強く要望されます。それだけに私たちが議会に課せられた責任も重大であります。

◆女性一人の夜の外出は、できるだけさげましょう。

◆暗い夜道の一人歩きは災難のもと、まわり道でも明るい道を。

◆あやしい男にあつとつけられたときは近くの家に助けを求めましょう。

◆夜おそく帰るときは家の人に迎えにきてもらいましょう。

◆ことさらに親切にする男甘い言葉で誘う男には注意しましょう。

◆女性は車に弱いか。誘惑の武器にしている男がいま

す。ご注意ください。

夜はおそわれる

痴漢にご注意

暑さも峠を越し夏の防犯運動が終りを近づけますが油断は禁物特に性犯罪はまだまだこれからで、あなたの心のゆるみを痴漢がねらっています。

性犯罪は一般の協力や取締りの強化はもちろ

ん大切ですが、なんといいっても女性自身の気のゆるみや不注意、刺激的な服装などによって痴漢につけ入るスキを与えることが大きな原因です。

◆人目をひくような変った服装はさけるようにしましょう。

◆女性一人の夜の外出は、できるだけさげましょう。

◆暗い夜道の一人歩きは災難のもと、まわり道でも明るい道を。

◆あやしい男にあつとつけられたときは近くの家に助けを求めましょう。

◆夜おそく帰るときは家の人に迎えにきてもらいましょう。

◆ことさらに親切にする男甘い言葉で誘う男には注意しましょう。

可決された議案

▼村議会常任委員会条例の一部を改正する条例案

議員定数減にともなう各常任委員会の委員定数を、総務財政八人を六人に改め、産業土木七人を五人に、教育民政七人を五人にそれぞれ改めるもの。

▼専決処分の承認について

◆村税条例の一部を改正する条例

(1)村民税の非課税範囲の拡大

◆国民健康保険条例の一部を改正する条例

低所得者の国保税の負担軽減

▼農業委員会委員の推薦について

▼監査委員の選任について

議会選出の監査委員に村山正男氏を選任

課の改正条例案を可決

松田助役、中川収入役の選任も同意

臨時村議会

八月十二日臨時村議会が開かれ、村課室制条例の全部改正案をはじめ村三役人事の選任同意など五議案を審議の結果、村事務所名称廃止条例案を除く四議案を原案どおり可決しました。

可決された議案

▼村課室制条例の全部を改正する条例案

村の機構を一新するため課室を統廃合または新設するもの。

▼村事務所名称を廃止する条例案

内容を検討するため総務財政委員会に付託して継続審議とする。

▼村助役の選任について

松田浅七氏(葛原)選任に同意

▼村収入役の選任について

中川省三氏(五ヶ町)選任に同意

▼教育委員会委員の任命について

繩手利一氏(注連指)任命に同意

教育委員会に

繩手利一氏

三重県師範卒三十五年間教師として奉職(この間、七保第一小学校長内城田小学校校長を歴任)、昭和四十年四月退職、その後農業

(注連指、57才)

村の機構を改革

村課室制条例の改正に伴ない村の機構が一新された。新機構は、村長部局七課一室を整理統合するとともに、産業課を新設して五課とし、名称も平易なものに改められた。収入役補助機関は従来どおり出納室です。

新機構とおもな

分掌事務は次のとおり。(総務課) 秘書、渉外、儀式、広報、消防防災、統計、公印管理、文書の收受発送、編さん保存、人事、予算、財政一般、条例、規則、村有財産、戸籍、住民登録、内利夫

外国人登録 (税務課) 村税の賦課徴収、土地家屋台帳の整備、固定資産評価、納税思想の啓蒙普及 国税県税との連絡 (民生課) 生活保護、児童福祉、母子福祉、老人福祉、身体障害者福祉、戦傷病者、戦没者遺族、引揚者等の授護、保育所、国民健康保険、国民年金、保健衛生、母子健康センター、診療所、簡易水道 (産業課) 農林水産業、畜産、蚕業の振興、家畜の改良増殖、食糧管理、配給、農業委員会との連絡、村有林の管理造成 耕地事業 (土木課) 道路、橋梁、河川住宅の整備新設、林道、災害復旧、村有建物の営繕、治水、砂防、交通安全施設の整備、村有財産の登記

会長に浜岡村長

村農業委員会

空席中の会長などを決める村農業委員会第五回総会が去る七月二十七日開かれ、会長同職務代理者の互選、三重県農業会議員の指名などを行なっていました。

▼農業委員長 浜岡和一
▼同職務代理者 西田久二
▼三重県農業会議員 浜岡和一

炎天下に

消防の訓練

伊勢市・度会郡合同の消防団幹部教養訓練が、伊勢市の神宮会館で、このほど各市町村の幹部

の三団員が参加、やけつくような炎天下にもまげず、元気に訓練をうけました。



炎天下に訓練を受ける団員たち

職員の配置かわる

課長など大幅に異動

機構改革にともない八月十三日付で課長以下保育所を含む村職員の大規模な人事異動が行なわれました。

- ◆**税務課** 課長 竹田透乘 岡村善行、西村康、山本裕子 藤田芳夫、岡村和重、山下久美子
- ◆**民生課** 課長 山下次男 河村憲二、西岡俊夫、舟瀬正之助、坂本たみゑ、喜多嘉正北山睦子、谷口訓子、繩手一郎
- ◆**産業課** 課長 井戸本由一 山北光郎、横井勝、加藤昌紀 浦田泰宏、辻井茂喜、藤田幸広
- ◆**土木課** 課長 山根勝己 山本一三、西村昌平、永木久行、畑中とみ子、北川正昭、前田保夫
- ◆**出納室** 中田清彦、味噌井幾子
- ◆**第一連絡所** 高橋幸吉
- ◆**農業委員会** 農地主事 竹

旧小川郷村選管委員、昭和三十四年から度会村選管委員(選管委員長二期歴任)五ヶ町、49才

中川省三収入役



松田浅七助役



お姑さんを接待

小川郷婦人会

嫁と姑をめぐる問題は新し
い家族制度が生れて二十年を
経た今日もなお、いたるところに
ろくにすぶり続けているが、
小川郷婦人会(古森
かおる会長)では十
年も前から嫁と姑の
会を開いてお互いの理
解を深めている。



おしゅうとめさんたち(小川郷中)で
婦人会員の接待で楽しい一日を過す

川上地内で分収造林

本年60%を実施

川上、小萩地内の雑木林が森林開発公団法による分収造林事業で着々と植樹造林が行なわれていきます。

この造林事業は森林開発公団から水源かん養のための森林造成地域として指定を受けた地域で、山林所有者等が公団と分収造林契約を結び公団が造林費用を負担、山林所有者等が地ごしらえから植栽、下刈りなどを計画的に行ない、伐採の際契約者間で収益を分収するというもの。

昨年2月指定地域となった一之瀬地区では昭和41年度から5カ年計画で180%を目標にし、まず川上、脇出、市場、柳区の区有林約30%で実施、本年は和井野区を含め約60%実施されています。樹種は松が8割でほかに杉等です。



下刈り作業(川上で)

十周年を迎えたこ
とは去る七月二十
三日小川郷中学校に
百十人のお姑さんを
招いて記念会が開か
れ、お互いの立場を
話し合ったり福引き
や肩もみなどお嫁さ
んたち(婦人会)の
奉仕でなごやかな一
日を過ごしました。
この日は鳥井伊勢

新聞社報道部次長の講演や浜岡村長、角谷小川郷中学校長の話しがありこの会の生みの親、元婦人会長西田いとさんに感謝状が贈られました。日ごろ顔を合す機会の少ないお姑さんたちは、積もる世間話に花を咲かせながらお嫁さんたちの心のこもった接待をうけました。

広報板

三重県統計グラフ作品募集

▶応募資格 第1部(小学校児童)第2部(中学校生徒)第3部(高校以上の生徒、学生)第4部(一般)▶課題 各部とも自由ただし第1部の作品は児童が観察した結果をグラフ化したもの。▶規格 第1部、第2部の用紙は72.8cm×51.5cm(B2判仕上寸法)第3部、第4部は103cm×72.8cm(B1判仕上寸法)、各部とも紙質、色彩材料については自由▶あて先 津市広明町三重県企画部統計課内三重県統計協会▶締切日 9月7日(木)▶応募の注意 応募作品の裏面に住所、氏名、性別、職業(児童生徒は所属校名、学年)、年令を明記(住所、氏名学校名にはふりがな)くわしいことは、村総務課へお問合せください。

身障者の入所生を募集

県身体障害者更生指導所で次のとおり入所生を募集しています。
◎資格 手足が不自由な人で更生の見込みがある人、身体障害者手帳のある人または手帳を受けられる人。
◎入所期間 1カ年(6カ月の延長も可)
◎入所手続 9月10日までに村民生課か県身体障害者更生指導所(津市結城町)
◎費用 食費として1日160円

稲作の管理

ことしの稲の作柄は「やや良」と見込まれていますが、これらの稲作管理について述べましょう。
水不足で植付けが遅れた田や田植後灌水が思うようにできなかつた田では、肥料がおそ効きし無効分けが増し、出穂後倒伏の原因となります。また出穂三十二日前頃から肥切れ(窒素中断)状態になっているものでは、出穂十八〜十五日前にNK肥料を施し、穂ぞろい期に稲の葉色を見て実肥を施し登熟歩合を高めるようにします。

(水の管理)
稲は幼穂形成期後に最も水が必要です。しかし湿田や中干ししない湿田状態が続いている田では根腐れを起し赤枯病が出たり秋落症状が出やすくなりますから、今からでも根の健康をはかるため時々排水することが必要です。また稲の結実をよくするため、出穂後二十五〜三十日間には灌水が必要です。落水しても刈取るまでは時々灌水して田が急に乾かないようにします。

(病虫害防除)
出穂すると穂首イモチや枝梗イモチが出やすくなりますから、出穂前一回と出穂後一回は予防的に非水銀剤を散布します。また今年には紋枯病が多発していますので穂ばらみ期にアゾジンの有機砒素剤を一回〜二回株元に散布するか、タフジンのような、イモチ病と紋枯病に効く混合剤を稲の上位に侵入しないよう散布します。次に虫害でウンカがおりま

枯病が出たり秋落症状が出やすくなりますから、今からでも根の健康をはかるため時々排水することが必要です。また稲の結実をよくするため、出穂後二十五〜三十日間には灌水が必要です。落水しても刈取るまでは時々灌水して田が急に乾かないようにします。

また今年には紋枯病が多発していますので穂ばらみ期にアゾジンの有機砒素剤を一回〜二回株元に散布するか、タフジンのような、イモチ病と紋枯病に効く混合剤を稲の上位に侵入しないよう散布します。次に虫害でウンカがおりま

す。昨年のような被害を繰り返さないよう一枚一枚の田を見て早期に発見し早く防除しましょう。
薬剤はマラソン粉剤、BH C粉剤、デナボン粉剤、サンサイド粉剤等。
また、二化メイ虫の二世代やクロカメムシの幼虫、アワヨトビなどが発生しますから発生している田はスミチオンやバイシットを散布します。



伊勢農業改良普及所

本村担当に中村技師
伊勢農業改良普及所
八月一日付伊勢農業改良普及所の人事異動で、本村担当普及員が変わりました。

(新任)中村一夫技師
稲作、お茶など一般作物、そ菜、果樹、畜産など農業全般について技術指導やご相談に応じます。(連絡先)村庁内か伊勢農業改良普及所(TEL 6939)です。